

JAM熟練技能継承事業ニュース

発行：2012年9月18日
JAM熟練技能継承推進室

ボッシュ会場で技能検定試験

～熟練技能継承事業の受講生が技能検定2級に挑戦～

平成24年度前期の技能検定試験は、9月9日までにすべての学科試験・実技試験が実施された。試験結果の合格発表は、3級はすでに8月24日に行われ、2級については9月28日に行われる。

今年度埼玉では、ボッシュ株式会社の技能研修施設である「モノづくり推進室」で、JAM加盟組合企業の株式会社大村製作所と共和ダイカスト株式会社から各2名の受講者が、普通旋盤2級とフライス盤2級の技能指導を受けた。指導したのは、技能五輪で加工技術を鍛え上げたボッシュの指導員。

そしてその成果を発揮する技能検定実技試験は同推進室を会場に9月9日(日)に実施され、大村製作所と共和ダイカストの4名もボッシュ社内の受検者と共に受検した。

普通旋盤2級とフライス盤2級の実技試験の制限時間は、ともに標準時間2時間半、打ち切り時間3時間で、その時間内に課題を既定の精度内で作り上げなくてはならず、試験会場は緊張感に包まれた。

会場となったボッシュ(株)の「モノづくり推進室」では、毎年多くの技能者が育成されており、その結果を反映してたくさんの技能検定資格取得者が登録されている。特に“特級技能士”は46名にもものぼり、その中には2名の女性(機械保全および機械検査)も含まれている。



<普通旋盤2級:共和ダイカストの鈴木さん>



<普通旋盤2級:大村製作所の山崎さん>



<フライス盤2級:共和ダイカストの小室さん>

国家技能検定 技能士		職業訓練指導員免許証	
			取得者数
特級技能士	46名	機械科	225名
1級技能士	628名	電気科	34名
2級技能士	2038名	メカトロニクス科	12名
単一等級技能士	24名	その他	6名

<ボッシュ(株)社内に掲示された資格取得者数>